

令和4年度  
学生生活実態調査  
報告書  
(学部・大学院)

令和5年3月



広島大学

## はじめに

最先端の研究を通して教育を行い、社会に貢献できる有能な人材を養成することが大学の重要な社会的役割の一つです。大学で学ぶ学生には、講義や演習、実験実習、研究活動等を通してさまざまな知識やスキルを学び、深い教養と高い専門性を身に付けることで、現代社会における諸課題に対して批判的かつ建設的な思考を持って分析し、解決する力を培うことが期待されています。そのためにも、学生時代だからこそできる経験や挑戦を大切にしてもらいたいですし、生涯にわたって語り合うことのできる友を得ることは、これからの人生を歩んでいく上でとても大切なことだと思います。

学生の皆さんが安心して大学で学ぶためには、授業等に費やす時間が十分に確保され、経済的にも安定した生活が送られることが望まれます。課外活動においては、学部を超えた先輩後輩や友人との関係を通して、自主的かつ協調的に活動していくことを学んでほしいと思います。日常生活においては心身の健康を害することなく、事故や犯罪、トラブルに巻き込まれることない安全で安心できる生活を送ってもらいたいと思います。そのため大学では、学生の学修や課外活動、生活全般、心身の健康等を支えるため、チューターや学生支援グループ、保健管理センター、各部局の学生支援室等でさまざまな支援を行っています。その支援が適切なものであるためには、学生の生活実態を把握することを通して、どのような課題や問題を抱えているかを理解し、どのような対応をすることができるかを検討する必要があります。

広島大学では学生の生活実態を把握するための調査を 1990 年度と 1993 年度に実施しました。2006 年度からは隔年で生活実態調査を実施してきました。当初は学部学生を対象としていましたが、現在は学部、大学院、専攻科の学生を対象としています。これにより、全学生の実態を継続的に把握できる体制を構築することができました。

2022 年度の学生生活実態調査は、全学の学部生、大学院生、専攻科学生を対象に、2022 年 12 月 2 日から 15 日にかけて、Microsoft Forms を用いた WEB 調査を実施しました。2020 年度と同様、世界的に実施されている SERU (Student Experience of Research University) との共同実施といたしました。新型コロナウィルスの感染拡大に伴って学生生活がどのように変化したのかを把握するために実施された 2 つの調査（「学生生活に関する新入生・在学生アンケート」

（2020 年度）及び「学生生活に関するアンケート」（2021 年度）が廃止されることに伴い、これらの調査の一部の項目も併せて調査することとしました。そのため、これまでの調査項目を整理して項目数を減らしましたので、僅かではありますが、回答する学生の負担を軽減することができたのではないかと考えています。今回の調査の回答者は、学部学生 3,169 人（30.0%）、大学院生（特別専攻科を含む）1,337 人（30.0%）の合計 4,506 人（30.0%）であり、前回よりも 1,082 人も回答者が増加しました。学生の方々のご協力に感謝いたします。

2020 年当初から世界的に蔓延した新型コロナウイルスにより、2020 年 4 月からの授業はオンラインとなり、課外活動も休止せざるを得なくなりました。その後日本では数度の流行を経験する中、感染拡大防止策を徹底することで次第に日常生活を取り戻すことができるようになりました。2022 年には大学の授業はほとんどが対面授業となり、課外活動もコロナ前に準じた活動ができるようになりました。ゆかたまつりや大学祭も開催することができ、多くの人々に来ていただくことができました。2023 年 5 月には、新型コロナウイルスの扱いが「2 類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5 類」に変更されます。それに伴い、さまざま行動制限も解除されるようになるでしょう。とはいえ、感染リスクがなくなったわけではありませんし、課題も多く残されています。ポストコロナを迎えるにあたり、学生の皆さんが安心して大学生活を送ることができるよう考えていかなければなりません。今回の調査結果をもとに、学生がより安全で健全な大学生活を送るために、大学としてどのような支援を充実させていく必要があるのかを考えていきたいと思ひます。

令和 5 年 3 月

広島大学副学長（学生支援担当）

岩永 誠

# 目 次

## I 調査の概要

1 調査期間, 調査対象, 調査方法-----	1
2 回答者の内訳-----	1

## II 設問と回答分布

### 【学 部】

1 課外活動の参加状況-----	3
2 アルバイトの状況-----	4
3 経済状況-----	6
4 住居・通学の状況-----	10
5 修学の状況-----	11
6 学生生活の状況-----	14

### 【大 学 院】

1 課外活動の参加状況-----	27
2 アルバイトの状況-----	28
3 経済状況-----	30
4 住居・通学の状況-----	34
5 修学の状況-----	35
6 学生生活の状況-----	38

III 資料 学生生活実態調査アンケート項目 (Microsoft Forms画面) -----	51
--	----